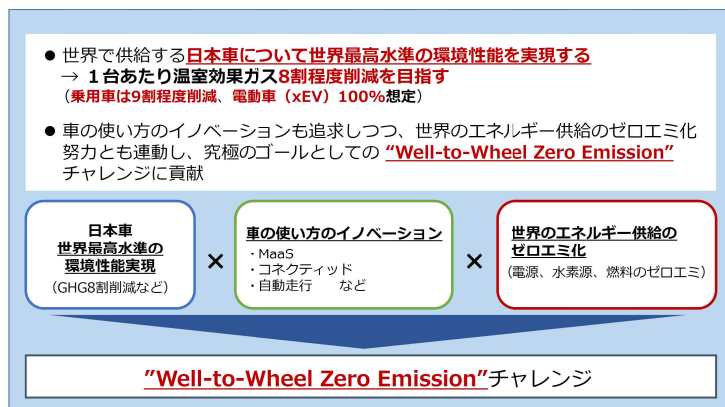


第43号4月は田中が担当します。今月、新元号「令和」が発表され、日本最初の元号「大化」から史上初めて、日本の書物の歌集「万葉集」から取り入れられました。「平成」時代より、波乱にならないことを祈ります。

<2050 年に向け「自動車の電動化」の長期ゴールを決定>

経済産業省資源エネルギー庁の記事ですが、「xEV（電動車）」の世界展開を核とした2050年の長期ゴールを目指し「自動車新時代戦略会議」中間整理が発表されました。電動化の進展や自動運転技術の発達など、大きな変化が起こりつつある自動車において「パリ協定」では、「世界の平均気温上昇を産業革命以前に比べて2℃より十分低く保ち、1.5℃に抑える努力をする」という「2℃目標」が掲げられました。そして自動車の電動化がひらく“新たな地平”とは何でしょうか。そのひとつは、世界的に大きな問題となっている気候変動への対策として役立つ可能性です。石油などの化石燃料への依存度から「脱炭素」の実現が求められて、2018年4月から開催されている「自動車新時代戦略会議」では、これからの世界における自動車産業の変化と、そこで日本が果たすべき役割について、官民や企業同士の壁を超えて話し合われてきました。会議には、トヨタ自動車株式会社、日産自動車株式会社、本田技研工業株式会社、マツダ株式会社の代表取締役社長クラスや、蓄電池の研究者、投資家やエネルギー分野の専門家などの識者も参加しました。オールジャパンで、日本の自動車産業の未来について

議論し、「2050年までに自動車1台あたりのGHG（温室効果ガス）を8割程度に削減」そして「xEV率が100%」に達するほどのレベルの高いゴールを掲げている点です。それに加え、自動車産業には「ツナガル化（Connectivity）」「自動化（Autonomous）」「利用シフト、サービス化（Shared&Service）」「電動化（Electric）」という4つの大きな変化、「CASE」の波が起こっています。



経済産業省 資源エネルギー庁より引用

<テレビ東京系連続ドラマ、金型工場が舞台>

連続ドラマ『スパイラル～町工場の奇跡～』が、今月4月15日（月）夜10時から放送されます。2018年4月にスタートした、「働く人々」を通して現代社会を描く「ドラマBiz」枠の第5弾となる。企業再生家の芝野健夫（玉木）は、恩人である天才発明家の藤村登喜男の死をきっかけに、銀行員から転身「小さな金型工場・マジテック」の再生を手掛けることに。しかし、過去の因縁から芝野への復讐をもくろむ村尾と外資系ファンドのホライズンが、ある目的でマジテックを乗っ取ろうと動き出す…。本作は、累計260万部を超える真山仁のベストセラー『ハゲタカ』シリーズのスピノフ作品『ハゲタカ4.5／スパイラル』が原作です。

<今週開催！INTERMOLD 金型展2019「東京ビックサイト(青海展示棟)」>

IS DESIGNも出展しています。弊社のブースは一般社団法人日本金型工業会ブース内「B-121-29」です。開催期間＝4月17日（水）～20日（土）ですので、皆様も是非、ご来場ください！開催中は池田が展示会のため留守にしますが、田中、神谷は通常業務を行ってしています。

ご迷惑をお掛けしますが、何卒、宜しくお願い致します。

株式会社 IS DESIGN アイエス通信編集部 発行日 2019年04月15日 発行人 池田英樹

〒581-0816 大阪府八尾市佐堂町2丁目3-15 久宝ビル301 TEL:072-929-1336 FAX:072-929-1338

Email:h.iked@is-design.net URL: http://www.is-design.net

Copyright (c) 2014 株式会社 IS DESIGN all rights reserved